

理 学 部

理学科 物理・宇宙プログラム

I 総合型選抜（AO 型選抜）の趣旨

筆記試験重視の大学入学共通テストや個別学力検査とは異なり、実践的問題解決能力に主眼を置いた選抜を行います。物理科学や宇宙科学に熱くて持続的な意欲を持ち、課外活動にも取り組む活発な受験者を広く求めます。

次のⅡの2に示す入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に重点を置いた募集であって、これらのいずれか1つ以上に該当する人を強く求めます。

Ⅱ 教育目標と入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）等

1 教育目標

物理的な考え方を学び、それに基づいた洞察力・創造力・応用力を養います。また、実験や観測および理論的な考察を通じた問題解決能力を高めます。それらを通して、広い視野と合理性を持ち社会に貢献できる人材を育成します。

2 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 物理学及び天文学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的な好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、物理・宇宙プログラムで行われる専門教育を理解するために物理学を中心に自然科学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

入学者選抜の基本方針

実験レポート作成と面接によって物理学に関する基礎知識と論理的思考能力及び表現力を判定します。

Ⅲ 募集人員

8人

総合型選抜（AO 型選抜）の合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員は一般選抜（前期日程）の募集人員に含めます。

理 学 部

IV 入学者選抜方法

入学者の選抜は、適性実技、面接試問、アドミッション・ポリシーに対する適性及び出願書類（調査書、志望理由書など）に基づいて総合判定し選抜します。なお、大学入学共通テストは課しません。

- 1 **第1次選抜**：志願者数が募集人員の3倍を超えた場合、出願書類により実施することがあります。
- 2 **第2次選抜**：第1次選抜合格者にのみ、適性実技と面接試問を実施します。

3 適性実技及び面接試問の期日等

期 日 令和4年11月15日（火） ※9：00までに集合
 場 所 理学部検査場
 集合場所 理学部1号館正面玄関前

4 適性実技及び面接試問の時間割

時刻	9：00	10：00	11：00	12：00	13：00	14：00	15：00	16：00
学部・学科等								
理学部 理学科 物理・宇宙プログラム	9:00 集合	適性実技 9：30～12：30			13:30 集合	面接試問 14：00～17：00（予定）		

5 適性実技及び面接試問の実施形態と評価事項

区分	実施形態		評価事項
適性実技	実験データの 解析・レポート	180分	基本的な実験データの解析とレポートをもとに、科学に対する適性・意欲・思考力・表現力を評価する。
面接試問	個人面接	15分程度	志望理由書を参考にして行い、自然科学に対する意欲・能力を評価する。

※ アドミッション・ポリシーに則して、科学に対する意欲を「志望理由書」（No.5）に記入してください。
 なお、それを示す記録や資料などがあれば、その写しを添付してください。

6 選抜方法に関する配点

適性実技	面接試問	出願書類
300	100	100

7 合否判定基準

(1) アドミッション・ポリシーに則った適性の有無を踏まえ、適性実技、面接試問及び出願書類の総合得点により順位付けを行い、合否を決定します。

ただし、一定の基準に達しない場合は、順位に関わらず不合格とします。

(2) 総合得点が同点の場合は、1. 適性実技、2. 面接試問の優先順位により順位付けを行います。